

■ 通信教育講座 ■

ビジネス契約入門コース 第1単元

ビジネス契約の基本 ——契約の基礎知識

【講師】 弁護士 原田崇史

■ 目 次 ■

単元のねらい	3
--------------	---

第 1 章 契約とは

1-1 「契約」の定義（契約の成立要件）	8
1-1-1 申込みと承諾	9
1-1-2 申込みの撤回	12
1-1-3 申込みの撤回と申込みの効力の消滅	13
1-1-4 申込みを受けた商人の諾否通知義務	14
1-2 契約の意味	19
1-3 契約の有効要件	22
1-3-1 客観的有効要件	23
1-3-2 主観的有効要件	24
1-4 契約の締結	46
1-4-1 契約自由の原則	46
1-4-2 約款及び定型約款	50
1-5 契約書作成の目的	53
1-6 契約書の記載事項（契約の要素、常素、偶素）	54
1-7 民法上の規定と契約書の契約条件との関係（優先関係）	56
自由研究課題	58

第 2 章 契約の種類と分類(契約にはどのようなものがあるか) ...

2-1 契約の種類	60
2-1-1 民法に規定された契約（典型契約）	60
2-1-2 民法に規定のない契約（非典型契約）	73
2-1-3 一回的契約と継続的契約	74
2-2 契約の分類	75
2-2-1 当事者が負担する債務の対価性の有無による分類（双務契約と片務契約）	75
2-2-2 経済的に対価的な給付の有無による分類（有償契約と無償契約）	75
2-2-3 契約の成立に目的物の授受が必要であるか否かによる分類	

(諾成契約と要物契約)	76
自由研究課題	78
第3章 契約成立後のリスクの分配	79
3-1 同時履行の抗弁権	80
3-2 不安の抗弁権	82
3-3 危険負担	84
自由研究課題	91
第4章 契約の不履行	93
4-1 債務不履行の態様	94
4-1-1 まったく債務が履行されない場合	94
4-1-2 その他の債務不履行	97
4-2 救済手段	99
4-2-1 履行請求 (追完請求)	99
4-2-2 解除	99
4-2-3 損害賠償	100
4-3 売買契約における売主の担保責任	106
4-3-1 買主の追完請求権	106
4-3-2 買主の代金減額請求権	109
4-3-3 買主の損害賠償請求権及び解除権	110
4-3-4 権利の契約不適合	110
4-3-5 目的物の種類又は品質に関する担保責任の期間の制限	111
4-3-6 担保責任の有償契約への準用	112
自由研究課題	113
第5章 契約の終了～どのような場合に契約を解消できるか ..	115
5-1 契約の解除	116

5-2 約定解除	117
5-2-1 解除条件	117
5-2-2 手付	117
5-2-3 買戻しの特約	122
5-3 法定解除	123
5-4 合意解除	126
5-5 継続的契約の解消	127
5-5-1 告知	127
5-5-2 信頼関係破壊の理論	128
自由研究課題	130
第6章 債権の消滅時効	131
6-1 時効期間	132
6-2 時効期間の起算点	134
6-3 時効の援用	135
6-4 時効の更新・完成猶予	137
自由研究課題	142
参考図書	143

■ 通信教育講座 ■

ビジネス契約入門コース 第2單元

ビジネス契約の 基本ステップ

【講師】 弁護士 原田崇史

目次

単元のねらい	3
--------	---

第1章 契約書の作成実務

1-1 形式面	8
1-1-1 用語の使い方	8
1-1-2 定義	12
1-2 内容面（各種条項【契約の要素・常素・偶素】）	13
1-2-1 規定の配置	13
1-2-2 表題（タイトル）	14
1-2-3 前文（契約の当事者【契約の要素】）	15
1-2-4 契約の目的物・目的（契約の要素）	16
1-2-5 代金の支払方法（契約の常素）	23
1-2-6 納入・商品検査・返品（多くは契約の常素）	29
1-2-7 所有権移転時期（契約の常素）	34
1-2-8 危険の移転（契約の常素）	37
1-2-9 公租公課の精算（契約の偶素）	38
1-2-10 権利の譲渡禁止（制限）（契約の常素）	40
1-2-11 秘密保持（守秘義務）条項（契約の偶素）	47
1-2-12 損害賠償（契約の常素）	48
1-2-13 解除条項（契約の常素・偶素）	49
1-2-14 チェンジ・オブ・コントロール（資本拘束）条項（契約の偶素）	50
1-2-15 期限の利益の喪失条項（契約の常素・偶素）	52
1-2-16 暴力団排除条項（契約の偶素）	54
1-2-17 中途（期限前）解約条項（契約の偶素）	56
1-2-18 有効期間・更新条項（契約の要素・常素・偶素）	57
1-2-19 裁判管轄（契約の偶素）	58
1-2-20 仲裁（契約の偶素）	61
1-2-21 協議条項（契約の偶素）	62
1-2-22 後文	63
1-2-23 日付	64
1-2-24 署名捺印と記名捺印	64

1-2-25 契約書と印	74
1-3 契約書作成後の最終チェックポイント（主として形式面について）	78
1-3-1 条文の確認	78
1-3-2 定義の確認	78
1-3-3 当事者の確認	79
1-3-4 日付	79
自由研究課題	81
第2章 印紙税	83
2-1 印紙税に関する基本的事項	84
2-2 課税文書に該当するかどうかの判断基準	86
2-3 課税文書の所属の決定	88
2-3-1 単一の事項のみが記載されている契約書	88
2-3-2 2つ以上の事項が併記又は混合記載されている契約書	88
2-4 印紙税の納付方法など	90
2-4-1 印紙税の納付方法（印紙による納付と消印）	90
2-4-2 印紙を貼付する時期	91
2-5 同一の内容の文書を2通以上作成した場合	92
2-6 課税文書としての契約書に印紙が貼付されていない場合の効力	94
2-7 過怠税	95
2-8 還付	96
2-9 まとめ	97
自由研究課題	100
第3章 契約締結段階における留意点	101
3-1 相手方の特定	102
3-1-1 設立登記の有無	102
3-1-2 会社の目的・役員・本店所在地	103
3-1-3 資本金	103

3-1-4 設立年月日	103
3-1-5 代表者	103
3-1-6 取締役会設置会社か否か	104
3-1-7 従業員の数、売上高、会社の沿革、主な取引先、取引金融機関(メインバンク)	105
3-2 民間信用調査会社を利用した調査	106
3-3 契約締結上の過失	107
自由研究課題	110

第4章 ビジネス契約をめぐるトラブル対処法

4-1 トラブル解決の方法	112
4-2 交渉による解決	113
4-3 法的手段による解決	114
4-3-1 通常訴訟	114
4-3-2 少額訴訟	118
4-3-3 支払督促	119
4-3-4 手形・小切手訴訟	121
4-4 公正証書、訴え提起前の和解(即決和解)、民事調停	123
4-4-1 公正証書	124
4-4-2 訴え提起前の和解(即決和解)	126
4-4-3 民事調停	126
4-5 民事保全命令手続	128
4-6 仲裁	130
自由研究課題	131

契約書例	133
• 不動産売買契約書	134
• 取引基本契約書	138
• 業務委託契約書	144
• 秘密保持契約書	149
• ○○利用規約(定型約款の一例)	152

参考図書	157
------------	-----